

地球惑星科学委員会地球・惑星圏分科会地球観測将来構想小委員会の設置について

分科会等名：地球・惑星圏分科会地球観測将来構想小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	地球惑星科学委員会
2	委員の構成	30名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	地球温暖化等の全球規模の気候・環境問題や我が国の自然災害が深刻さを増す今日、短時間に全球的・地域的観測が可能な地球観測衛星システムの重要性が一層高まっている。その大規模なミッションと予算のためには、学界の英知を結集して国内及び世界的視点から有効で持続可能な将来計画の構想が求められる。従来、計画策定は宇宙機関と政府、学協会にて議論されてきたが、衛星の高度化と社会的要求が増大する今日、より広い視野に立った地球観測のあり方の検討と将来構想の立案が必要になっている。本小委員会では、平成29年度に日本学術会議から発出された提言「我が国の地球衛星観測のあり方について」のフォローアップを行うとともに、我が国と世界の地球観測衛星プログラムと創出される科学的貢献と社会貢献の精査を通じて、有効で持続可能な将来構想の提示を行う。
4	審議事項	我が国と世界の衛星地球観測ミッションの将来構想に関する諸案件
5	設置期間	平成31年3月28日～平成32年9月30日
6	備考	※24期にて初設置 23期地球惑星科学委員会「地球・惑星圏分科会地球観測の将来構想に関する小委員会」の拡充と位置づけられる。